

GALLERY TERRA-S

京都精華大学ギャラリーTerra-S

Kyoto Seika University Gallery Terra-S

名称とロゴコンセプト

「Terra-S」は、ラテン語・イタリア語で「土、大地、地球、大地の女神（古代ローマ神話）」を表す「terra」と「Seika」の頭文字をつなげたものです。また、「テラス」は明窓館の建築的特徴や、「照らす」という言葉にも掛けています。私たちの足元や現在地を照らすだけでなく、未来を展望し、京都精華大学の新しい創造の地平を切り開いていくという思いが込められています。

terra: 土。大地。陸地。テラ[ガイア(大地の女神)]

terras: テラス→照らす

terra-S: Terra-Seika

2022年展覧会の予定

京都精華大学展 2022

2月16日|水|ー2月20日|日|

「アートをおく」トーク&ワークショップ&成果展示

2月28日|月|ー3月8日|火|

高校生のための第3回創作作品コンペティション「SEIKA AWARD 2022」

3月16日|水|ー3月21日|月・祝|

京都精華大学ギャラリーリニューアル記念企画展「越境」(仮称)

6月17日|金|ー7月23日|土|

後期企画展「Seika Artist File」(仮称)

11月18日|金|ー12月24日|土|

*上記以外に、年間を通して申請展を開催します。上記スケジュールは、事情により変更する場合があります。

申請展について

ギャラリーTerra-Sは京都精華大学の在学学生・卒業生・教職員が個展・グループ展等の展覧会に使用することができます。使用料は無料で、開催経費の一部を大学が補助することがあります。詳しくはお問い合わせください。

申請展募集期間(予定): 前期募集2月頃・後期募集6月頃



ギャラリーの外観



“テラス”



光と影



“照らす”



新境地へ



“Terra-S”



京都精華大学ギャラリー Terra-S

〒606-8588 京都市左京区岩倉木野町137

TEL: 075-702-5263 / FAX: 075-722-5440 / MAIL: gallery@kyoto-seika.ac.jp

<https://gallery.kyoto-seika.ac.jp/>

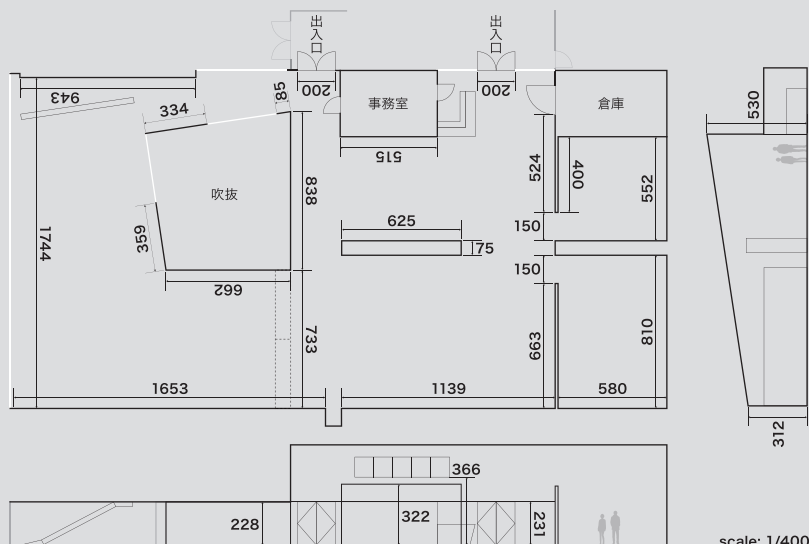


ギャラリー Terra-S のビジョン

2022年2月に竣工した明窓館の3階に、京都精華大学の新しい展示施設、ギャラリー Terra-S がオープンしました。池に向かって宙に突き出た「箱」が目印です。北西側の壁一面がガラス張りになっていて、キャンパス中央の広場を一望することができます。明窓館全体の開放的で明るいイメージも相まって、自由に開かれた創造の場を印象付けています。前身であるギャラリーフロールは、1997年の開館以降、100本におよぶ大学主催の展覧会の舞台となりましたが、明窓館の建て替えに伴う休館期間を経て2022年、新たな可能性を秘めた空間として新名称とともに始動します。大学が主催する企画展、在学生や卒業生、教職員自身がディレクターとなって自らの学修成果・研究成果を発表する申請展、本学所蔵の収蔵品を活用する展覧会などを開催し、学内のみならず広く社会へと発信していきます。また、ギャラリーやすぐ外に接続するアクティビティコモンズ等で、ワークショップや講座などの展覧会と連動したイベントや、展示に関するラーニングプログラムも展開します。



ギャラリー図面／概要



ギャラリーは、天井が高いエリアと低いエリアに分かれ、前者は、中・小二つの展示室と、中央に常設の展示壁が立つ広々とした展示空間を備えています。後者は、ガラス面を通して階下を見下ろす吹き抜けや、外の風景を取り込む巨大なガラス壁など、のびやかなで個性的な空間となっています。二つのエリアでの異なる展覧会の同時開催や、全区域あるいは半分だけ用いた展覧会の開催など、目的や内容に応じて使い分けることが可能です。

利用案内

開場時間 | 11:00–18:00 (展示によって異なる) / 入場無料

開場日 | 展覧会開催期間

休場日 | 日曜日・祝日・大学が定めた日 (展示によって異なる)